

講座／研究室名：微生物学	責任者名：森石恆司
講座／研究室 HP URL： http://www.med.yamanashi.ac.jp/clinical_basic/microbio/	
<p>研究テーマ</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. B型肝炎ウイルス（HBV）およびC型肝炎ウイルス（HCV）の増殖機構の解明 2. HBV および HCV 感染による病原性発現の解明 3. 抗ウイルス剤の探索と開発 <p>講座紹介：</p> <p>微生物学では、肝がん化に関連する B 型および C 型肝炎ウイルスを中心に研究を進めています。感染後、持続感染に移行し、慢性肝炎、そして肝線維化を経て、高率に肝細胞癌を発症します。この感染症を克服するためには、未だ詳細が分かっていないウイルス増殖のメカニズムおよび病原性発現機構の解明が求められています。本教室のテーマは以下の通りです。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) HBV および HCV の増殖機構の解明 ウイルスは宿主細胞への結合・侵入、脱殻、ゲノム複製、出芽、輸送そして放出と、各ウイルス増殖ステップにフォーカスを当てて、HCV 増殖機構解明をめざし、汎用できる培養法の確立に繋がたいと考えています。将来的に、抗ウイルス剤開発及びワクチン開発に応用出来ればと考えています。 2) HBV および HCV 感染による病原性発現の解明 持続的な炎症に加えウイルス増殖によって、肝線維化や肝細胞癌が誘発されます。それに加えて、インスリン抵抗性獲得や自己免疫疾患などの肝外疾病とも関連しています。培養細胞およびモデル動物を通して、その病原性獲得における分子機構解明をめざし、新規予防治療法開発に繋げることを目標にしています。 3) 抗ウイルス剤の探索と開発 様々な化合物ライブラリーを用いて、抗ウイルス活性をもつ化合物を探索しています。 <p>指導方針：</p> <p>各学生に個々のテーマを与え、英文雑誌投稿まで親身に指導する。さらに上を目指すものに、発展させたテーマあるいは独自で新たなテーマ見つけ、自力でデータをまとめあげ、最終的には論文投稿までできる力を身につけさせることを目標にしている。真剣に取り組む学生を希望します。</p>	